

歳入（一般会計）

歳入全体に対する自主財源は5億2,078万円で、景気の低迷による個人村民税及び法人村民税の減収が見込まれること、基金繰入金、使用料及び諸収入などの減により前年対比3.3%の減となっています。依存財源は、前年比2.8%増。国庫支出金は、子ども手当の給付など13.5%増の1億745万円、県支出金は県知事選挙委託金など2.2%増の9,133万円を見込んでいます。村債の発行額は、刃地対策・臨時対策事業債に対する借入等、総額1億3,000万円を見込んでいます。

歳出（一般会計）

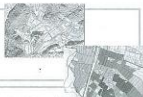
平成22年度は『第5次総合整備計画』の初年度であることから、新たな基本構想（行政運営の指針）に基づき、村民生活に直結した事業を重点に予算編成が行われました。

基本構想に基づく主なむらづくり事業

◎新規事業 ○拡充事業

機能的で快適な活力あるむらづくり

- 協働による生活環境基盤整備事業（資材支給等） 13,000千円
- ◎農地情報共有化支援事業（地理情報システム(GIS)導入事業含む) 6,554千円



安心安全で魅力溢れるむらづくり

- 道路改良舗装、維持修繕事業 99,158千円
- ケーブルテレビ・ホームページ等の情報通信基盤運営事業 20,608千円
- ◎防災倉庫設置事業 5,250千円
- 南部公共交通対策事業（南部公共バス運営負担金） 4,348千円
- 防犯灯設置補助事業 1,418千円



みんなが集い新たな発想で個性が映えるむらづくり

- GHV（グッド・ヘルス・ビレッジ）事業 173,592千円
- 在宅老人支援、各種健康診断、運動指導、介護予防事業など
- 子育て応援基金積立 200,000千円
- ◎子ども手当支給事業（児童手当支給事業6,710千円含む） 87,540千円
- 保育料の引下げ 8,500千円
- 高校生までの医療費支援事業（村単独分） 6,188千円
- 子育て支援事業（学童保育・子育て支援センター運営・出産祝金など） 4,150千円
- 福祉バスの運行 1,950千円
- 教育ローン保証料補給事業 1,000千円



環境に配慮し自然と調和したむらづくり

- 生活排水適正処理施設（合併浄化槽）設置事業 4,673千円
- 合併浄化槽保守点検料補助事業（3/4補助へ引上） 12,108千円
- ◎合併浄化槽清掃（汚泥引抜）料補助事業（1/2補助） 7,320千円
- 合併浄化槽検査手数料補助（全額補助） 2,632千円
- 太陽光発電設備設置補助事業 8,000千円
- ◎LED防犯灯設置補助事業（再掲） 818千円
- 生ごみ処理機補助事業（1/2補助へ引上、対象を拡大） 600千円



ふれあいと交流、地域の特色を生かしたむらづくり

- 地域づくり交付金事業・地域づくり特別交付金事業 2,990千円
- 中山間地域等直接支払交付金事業 11,125千円
- 特産品育成事業（そば・親田芋味入根など） 5,631千円
- ◎新卒者緊急雇用奨励補助金（新規若卒者雇用企業補助） 5,000千円
- 商業活性化対策事業 16,568千円
- 緊急雇用創出事業 3,266千円



議会
だより

第1回定例議会 平成22年度当初予算等を審議

会期 3月11日から
3月24日まで

平成22年第1回定例議会は、3月11日に召集され、24日までの14日間の会期で行われました。村長の新年度施政方針と5名の議員より一般質問が行われ、条例改正4件、補正予算5件、22年度予算6件、その他の案件6件が提案され、審議の結果21件を可決し閉会しました。

▼一般質問は五氏より
初日に行われた一般質問は次のとおりです。

●南信州広域連合の課題について
宮嶋 清和

●生ごみの減量化、資源化に向けた取組みについて
宮嶋 怡止

●ケーブルテレビのデジタル変換について
小池 昌人

●コスモホテルの利用促進について
中原 寛治

●環境整備について
中原 寛治

●地域経済の活性化について
金田 憲治

●セキヨリテイナー対策について
金田 憲治

●一般質問の様子は、議会当日ケーブルテレビで中継放送し、後日録画放送もしました。下條村のホームページの中でもご覧になれます。

●議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
特別職の議員の報酬を平成二十二年四月一日から一年間条例で定められた月額より一律九割を減額(昨年度と同額)する改正で可決されました。

●特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例の一部を改正する条例について
特別職報酬等審議会の答申を

受け、村長・副村長・教育長の給与を平成二十二年四月一日から一年間、条例で定められた月額より一律五万円を減額(昨年度と同額)する改正で可決されました。

●下條村福祉医療費支給条例の一部を改正する条例について
医療費の支給対象者を拡大するもので、現行の〇歳〇中学校卒業までであった枠を〇歳〇十八歳到達の年度末、いわゆる高校生卒業まで拡大する改正で可決されました。

●公園設置条例の一部を改正する条例について
平成二十一年度事業の北又の森公園整備事業の完成により、北又の森公園の設置について必要な事項を定める改正で可決されました。

●補正予算
●一般会計(第六号)
一億六千二百五十四万五千円増額

●歳入の増額の主なものは村民税、固定資産税、地方交付税の確定分、きめ細かな臨時交付金、公共投資臨時交付金、財産運用収入、新エネルギー等導入促進事業補助金、地域産業等。

●歳出の増額の主なものは財政調整基金積立金水道特別会計への繰出し金、予備費で、減額の主なものは道路新設改良工事費、総額一億五千三百十万円

●国民健康保険特別会計(第三号)
二十六億五千五百二十万となり

●国民健康保険特別会計(第三号)
歳入の減額の主なものは保険財政共同安定化事業交付金、基金繰入金、歳出の減額の主なものは保険財政共同安定化事業、高野医療費共同事業拠出金、基金積立金で、総額二億四千六百三十一万九千円となりました。

●介護保険特別会計(第四号)
八百三十三万減額
●歳入の減額の主なものは介護保険料、保険給付費の減に伴う国庫負担金、国庫補助金及び県負担金、基金繰入金、歳出の主なものは介護基金積立金の増、施設介護サービス給付費、特定入所者介護サービス費の減で、総額三億二千九百六十七万七千円となりました。

●後期高齢者医療特別会計(第三号)
九十二万三千円増額
●歳入の主なものは一般会計からの繰入金、歳出の主なものは後期高齢者医療広域連合納付金の増で、総額三千四百八十四万五千円となりました。

●村営水道特別会計(第一号)
四千三百十九万円増額
●歳入の主なものは一般会計からの繰入金、歳出の主なものは水道監視システム更新工事費

●平成二十一年度一般会計予算及び特別会計予算五会計を可決
(詳細は第一、二面に掲載)

●その他の案件
▼長野県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数を減少することについて
長野県市町村総合事務組合を組織する市町村数の減少について

●長野県市町村自治振興組合を組織する市町村数の減少について
平成二十二年三月三十一日付で東筑摩郡波田町が松本市へ編入合併することに伴うもので、それぞれ承認されました。

●下條村第五次総合計画基本構想について
下條村の今後十年間の行政運営・計画の指針となる第五次総合計画基本構想の策定について、原案どおり可決されました。

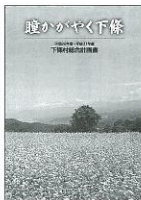
●村道路線の認定について
長原地区、新中原地区、北又地区の三路線の新設道路の村道認定が可決されました。

●村道路線の変更について
阿知原地区の村道の起終点の変更について可決されました。

●当初予算
平成二十一年度一般会計予算及び特別会計予算五会計を可決

- ・ 機能的で快適な、活力あるむらづくり
- ・ 安心安全で、魅力溢れるむらづくり
- ・ みんなが集い、新たな発想で個性が映えるむらづくり
- ・ 環境に配慮し、自然と調和したむらづくり
- ・ ふれあいと交流、地域の特徴を生かしたむらづくり

本年度を初年度とした「第五次総合計画」が策定されました。この計画は、十年毎に策定される下條村の将来に向けての村づくりの指針となるもので、アンケート調査など皆さんから頂いた意見を基に策定されました。本計画には次の五つの基本理念が掲げられ、今後の行政運営の目標として取組みを行います。



新しい村づくり計画がスタートします



竣工式



完成した工場

企業誘致によりコスモスの湯の隣に建設が進められていた、株式会社トーア電子の工場が三月に完成し、四月十二日に竣工式が行われました。本格稼働は六月頃に予定されており、急ピッチで準備が進められています。

トーア電子の工場が完成！稼働は六月から

突然揺れに襲われた時、怪我をしなかった人が0%とした場合

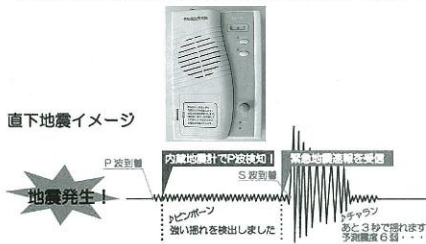
大きな揺れが到達するまでの猶予時間	可能避難行動	死傷軽減率
2秒	地震認識後、行動可能な時間。状況把握は可能だが行動に移せない割合を基準に算定	25%
5秒	学校の実証実験では100%の生徒が机の下にもぐることが出来た。	80%
10秒	10秒あれば大半の命は助かる。十分な避難行動が出来る。	90%
20秒	余裕をもって他人に声かけられる。落ち着いてセーフティーゾーンへの避難が出来る。	95%

〔緊急地震速報導入による社会へのインパクト〕(東大生産技術研究所 目黒レポートより抜粋)

大地震の微動を素早く各家庭にお知らせできる装置を導入しました

昨年八月に静岡県御前崎沖の駿河湾で発生した静岡沖地震では、下條村でも震度4と大きな揺れを感じました。

直下地震イメージ



今後予想される大地震から生命・財産を守るため緊急地震速報システムを整備しました。このシステムにより大きな揺れが起ころる数秒前に初期微動を感じ、音声告知を通して瞬時に地震情報を伝えることができます。緊急地震速報が流れた際には、慌てず身の安全確保ができるよう訓練等を行いますので、ご協力をお願いします。